

RIAA スタンダード特性

周波数 (Hz)	利得REF (dB)	出力 (dB)	出力 (dB)	偏差	偏差	
	REF	A	B	A-Ref	B-Ref	
20	19.27	20.00	19.66	0.73	0.39	
30	18.59					
40	17.79	18.20	18.42	0.41	0.63	
50	16.95					
60	16.10	16.03	16.61	-0.07	0.51	
80	14.51					
100	13.09	12.55	13.38	-0.54	0.29	
150	10.27					
200	8.22	7.64	8.29	-0.58	0.07	
300	5.48					
400	3.78	3.29	3.80	-0.49	0.02	
500	2.65					
800	0.75	0.67	0.76	-0.08	0.01	
1000	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
1500	-1.40					
2000	-2.59	-2.50	-2.59	0.09	0.00	
3000	-4.76					
4000	-6.61	-6.55	-6.59	0.06	0.02	
5000	-8.21					
6000	-9.60	-9.53	-9.51	0.07	0.09	
8000	-11.90					
10000	-13.74	-13.57	-13.41	0.17	0.33	
15000	-17.16					
20000	-19.62	-18.76	-18.39	0.86	1.23	

オーディオクリニック 久寺家会場にて診断 サービスレポート

- 1) 入力、出力端子(RCAターミナル)等の接触不良の見立てをいたしました、一部端子に接触の良くない箇所がありましたので接点復活剤の塗布を行いました。
- 2) 各入力端子から信号を入れ出力信号が出るか確認しました、出力の左右のバランスずれが有りバランスメモリで1ほどありました。
- 3) フォノイコライザ(RIAA)特性の診断、トーンコントロールが出力段に有るのでツマミのポジションをフラット位置に合わせて特性を観ました、特性は上記表を参照、左右のバランス、RIAAの偏差も±0.5dB程度に有りました。
- 4) パワーアンプの出力にオフセット電圧が±0.4Vほど見られました、調整が必要ですので持ち帰り調整します。